

学修自己評価システム：学修成果の自己評価と授業評価アンケート



ダッシュボード / コース / 2021年度 / 各種センター / 学修自己評価システム：学修成果の自己評価と授業評価アンケート

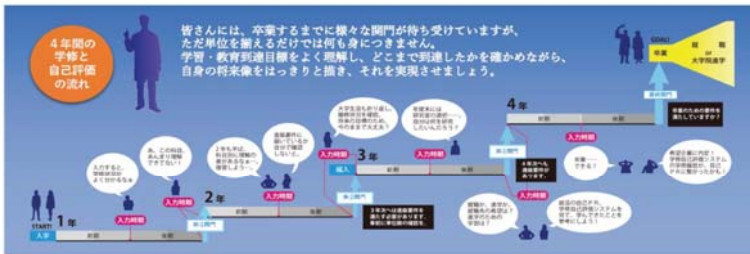
学修成果とは

九州工業大学で学ぶことによってどのような能力や素養が身に付くのか知っていますか。これは「学習・教育到達目標」と呼ぶ指針として明文化されています。皆さんが所属する、あるいは配属を希望する学科・コースは、下記URLの冊子に書かれている学習・教育到達目標が示す能力や素養を皆さんに身に付けてもらうように、教育プログラム（カリキュラム）を定めています。

工学部の学習・教育到達目標（履修のしおり(カリキュラムマップ II. 学習・教育到達目標について)

情報工学部の学習・教育到達目標(改組後の学科でのJABEE認定について JABEE冊子)

学修成果とは、学習・教育到達目標に書かれた能力や素養をどの程度身に付けられたかを示す指標です。大学で学ぶということは、授業科目を履修し必要な単位をただ揃えるだけに終始するのではなく、学修・教育到達目標に書かれた能力や素養がどの程度身に付いたかを点検し振り返りながら学修することが必要です。学修自己評価システムは、その「学修成果の振り返り」を行う皆さんを助けてくれるシステムです。積極的に活用しましょう。



▶ 学修成果の自己評価と授業評価アンケートをやってみよう



お知らせ

学生から投稿

◇学修成果の点検と振り返りの方法

学習・教育到達目標は、上記URLの資料にあるように、いくつかの項目に分けて明文化されています。そして、それぞれの項目には、その学修・教育到達目標を達成するための授業科目が対応付けてあります。学習・教育到達目標の達成度合いは、「履修した授業科目の成績」と、「授業科目ごとに設定してある達成目標」の達成度を、自己評価して計ります。

学修成果の振り返りは次の手順で行います。

1. 学修自己評価システムに入る

学修自己評価システムの入り方は下記トピックス「学修自己評価システムの入り方」を参考にしてください。

学修自己評価システムに入るとホーム画面が下図のように表示されます。ホーム画面の右下には履修登録している授業科目がリストされています。授業科目名のすぐ右に青の「○」印がありますが、そこをクリックすると、授業科目ごとの振り返りを行う画面に切り替わります。

The screenshot shows the Moodle interface for a student. At the top, it displays the user's name and course information. Below that, there are sections for '今学期の成績' (This semester's grades) and '4年目標達成状況' (4-year goal achievement status). The main part of the page is a table of courses with columns for '科目名' (Course Name), '成績' (Grade), and '振り返り' (Reflection). A red box highlights the '振り返り' column, which contains a blue circle icon with a white 'O' inside, indicating that the reflection function is available for that course.

科目名	成績	振り返り
九大 次期		<input type="checkbox"/>
自己評価の状況(達成度平均)が前年度と比べて下がっていますが、何が原因が考えられますか。理由で分析してコメントしてください。		<input type="checkbox"/>
必修科目名: 秋野 英五郎 (後名), 原田 一 (後名), 藤田 伸真 (後名), 九工大 花子		<input type="checkbox"/>

【別の方法】授業科目ごとの振り返りを行う画面は、「ホーム」タブ右横の「履修状況の確認」タブからも表示することができます。①で「正規授業の自己評価」を選び、②で当該授業科目をダブルクリックします。



2. 学修成果を自己評価する

下図は学修成果の振り返りを行う画面です。枠線で囲った部分では、履修した授業科目について以下の事柄を自己評価します。

1. 予習や復習、レポート作成などに使った1週間の大凡の学習時間を、授業時間を含めて、選択肢から選ぶ
2. 授業への取り組み方や、授業の理解の度合いなどを、後々の振り返りに活用できるように、できるだけ詳しく記録に残す
3. 授業科目ごとに設定されている到達目標の評価項目ごとの達成度を自己採点する

No.	評価項目	自己評価
1	情報の収集と分析を通して解決すべき問題が整理できる。	★★★★★ 5. 十分達成できた
2	問題を様々な角度から検討し、その解決方法を追究することができる。	★★★★★ 3. どちらともいえない
3	研究室セミナー等で発表や討論を行なうことができる。	★★★★★ 4. ある程度達成できた

3. 授業評価アンケート（授業を点検する）

下図の枠線で囲まれた部分では授業に対する意見を入力します。授業に関する自己評価を踏まえて、画面にある各設問に回答してください。この回答を考える中で何か気付きがあれば、また「2. 学修成果を自己評価する」に戻って自己評価を再び行います。

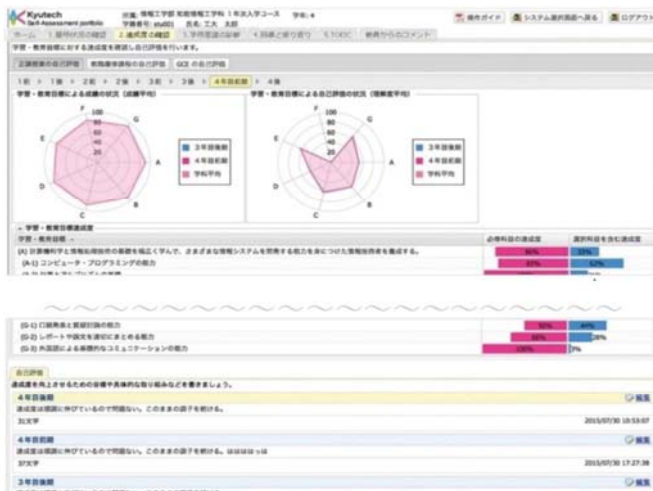
No.	評価項目	自己評価
1	情報の収集と分析を通して解決すべき問題が整理できる。	★★★★★ 5. 十分達成できた
2	問題を様々な角度から検討し、その解決方法を追究することができる。	★★★★★ 3. どちらともいえない
3	研究室セミナー等で発表や討論を行なうことができる。	★★★★★ 4. ある程度達成できた

この授業について		
1	授業の進度は適切だった。	★★★★★ 4. そう思う
2	使用したテキストや資料等は、授業の理解の助けとなった。	★★★★★ 2. そう思わない
3	授業内容に関して教え方に工夫がされていた。	★★★★★ 5. 強くそう思う
4	授業内容に満足している。	★★★★★ 4. そう思う

あなた自身について		
5	授業内容を理解し、授業の到達目標（目的）を達成することができた。	★★★★★ 3. どちらともいえない
6	この授業の1コマ（90分）に対する学習時間（授業時間除く）は次の程度だった。	★★★★★ 4. 2〜3時間

4. 学習・教育到達目標の達成度を点検する

授業科目の成績が確定すると、学習・教育到達目標に対する達成度を見ることが出来ます。ホーム画面の上にある「2. 達成度の確認」タブをクリックすると下図の画面に切り替わります。成績による達成状況と自己評価による達成状況がレーダーチャートで表示されます。



成績による達成度と自己評価による達成度に、大きな違いが見られるときは、そのことについて自己評価してみましょう。学修成果についての客観的な自己分析を行い、次の学修の目標について考えてください。

質問や意見



学生から秘密

学修自己評価システムについての質問や意見、操作中の疑問や何か不具合等があれば、ここに具体的に記入してください。

◇学修自己評価システムの入り方

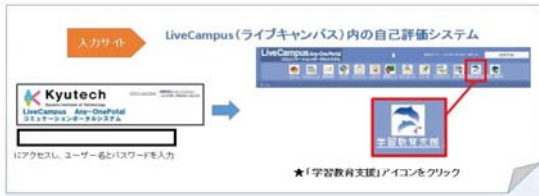
学修自己評価システムへの入り方を説明します。その前に一言注意しておくことがあります。学修自己評価システムは学内ネットワークからのみアクセスできるシステムです。学外から学修自己評価システムにアクセスするには大学ネットワークへのVPN接続が必要です。VPN接続の仕方は下記URLを参考にしてください。



入り方その1. LiveCampusからのアクセス（一般的な入り方）

学修自己評価システムへの通常の入り方です。

1. まずLiveCampusコミュニケーションポータルにログインします。
2. 下図のポータル画面が表示されるので「学習教育支援」のアイコンをクリックします。



入り方その2. 下記のリンクをクリック（こちらが断然近道!）

このコースからのみできる入り方です。下記のリンクをクリックすると学修自己評価システムに直接入ることができます。

[学修自己評価システムへのリンク](#)

学外からVPN接続経由でアクセスすると、一旦ログイン画面に切り替わります。九工大IDとパスワードで再度ログインしてください。

◇マニュアル等

- [学修自己評価システムの概略と意義](#)
- [学修自己評価システム操作ガイド](#)